## 高校生・大学生の皆さま

# 九州運輸局技術系職員募集

※勤務地は九州管内となります

### 自動車の検査業務

（独）自動車技術総合機構で自動車が基準に適合しているかどうかの審査を行います。九州運輸局から管内の（独）自動車技術総合機構へ出向して業務を行います。定期的に、警察と連携して街頭検査を実施し不正改造車を取り締まる等の活動をしています。

### 自動車整備事業の指導・育成

自動車整備工場の適正な整備作業を確保するために設備や人の要件を確認して許可を行い、法令に基づいて業務が実施されているか指導監督を行います。また、自動車ユーザーの皆さまに自動車の整備を適切に実施してもらうように整備の必要性を周知しています。

### 運送事業者の指導監督

運送事業者が安全な運行を行えるように運行管理や整備管理の業務を行う者に対する研修や届出による管理、指導を行います。また、運送事業者が法令を遵守しているか指導監督を行います。

### 鉄道の許認可指導監督

鉄道やロープウエイ等の施設の許認可および指導監督を行います。利用者ニーズに対応した輸送サービスの提供や鉄道の安全確保などを目的とし、定期的な指導と監督を実施しています。

## 採用案内（採用スケジュールと問い合わせ先、その他情報）

### 高卒程度試験

国家公務員採用一般職試験「高卒者試験」を受験することになります。詳細につきましては人事院Ｗｅｂサイトに掲載の国家公務員試験採用情報NAVIをご確認ください。

### 大卒程度試験

国家公務員採用一般職試験「大卒程度試験」を受験することになります。詳細につきましては人事院Ｗｅｂサイトに掲載の国家公務員試験採用情報NAVIをご確認ください。

受験申込 ▶ 第一次試験 ▶ 第二次試験合格発表 ▶ 第二次試験（人物） ▶ 最終合格発表 ▶ 採用面接 ▶ 採用

※黄色は人事院、緑色は九州運輸局


国土交通省 九州運輸局

九州運輸局自動車技術安全部技術課

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎新館10F

電話：092-472-2539


九州運輸局採用情報

九州運輸局に関する最新情報

Instagram

X

安全で環境と調和のとれた
車社会の実現をめざして

# 九州運輸局　技術系職員の仕事

## 自動車技術安全部・鉄道部　令和８年度

国土交通省

# 安全で環境と調和のとれた車社会の実現を目指して

国土交通省

自動車は、今や私たちの普段の生活に欠かせないものとして利用されています。人を運ぶ、物を運ぶ・・・自動車1台1台の使われ方も、生活への関わり方もそれぞれです。そんな私たちの生活と切っても切れない自動車の安全を確保し、環境への負荷をさらに低減することが求められる現在、自己管理責任だけで片付けるには多くの問題があります。

国土交通省の自動車技術系の職員は、これまで学校や仕事を通じて得た知識を活かし、自動車の構造・装置に関する安全・環境基準の策定や、自動車の審査・検査などの行政サービスを提供することで、安全安心なクルマ社会を実現するための社会貢献を行っています。

事故車両見分
立会業務

自動車検査業務

整備士育成業務

事業用自動車
事故分析業務

鉄道業務

審査認証業務

# 組織（九州運輸局に採用された自動車技術系職員が勤務する主な部署）

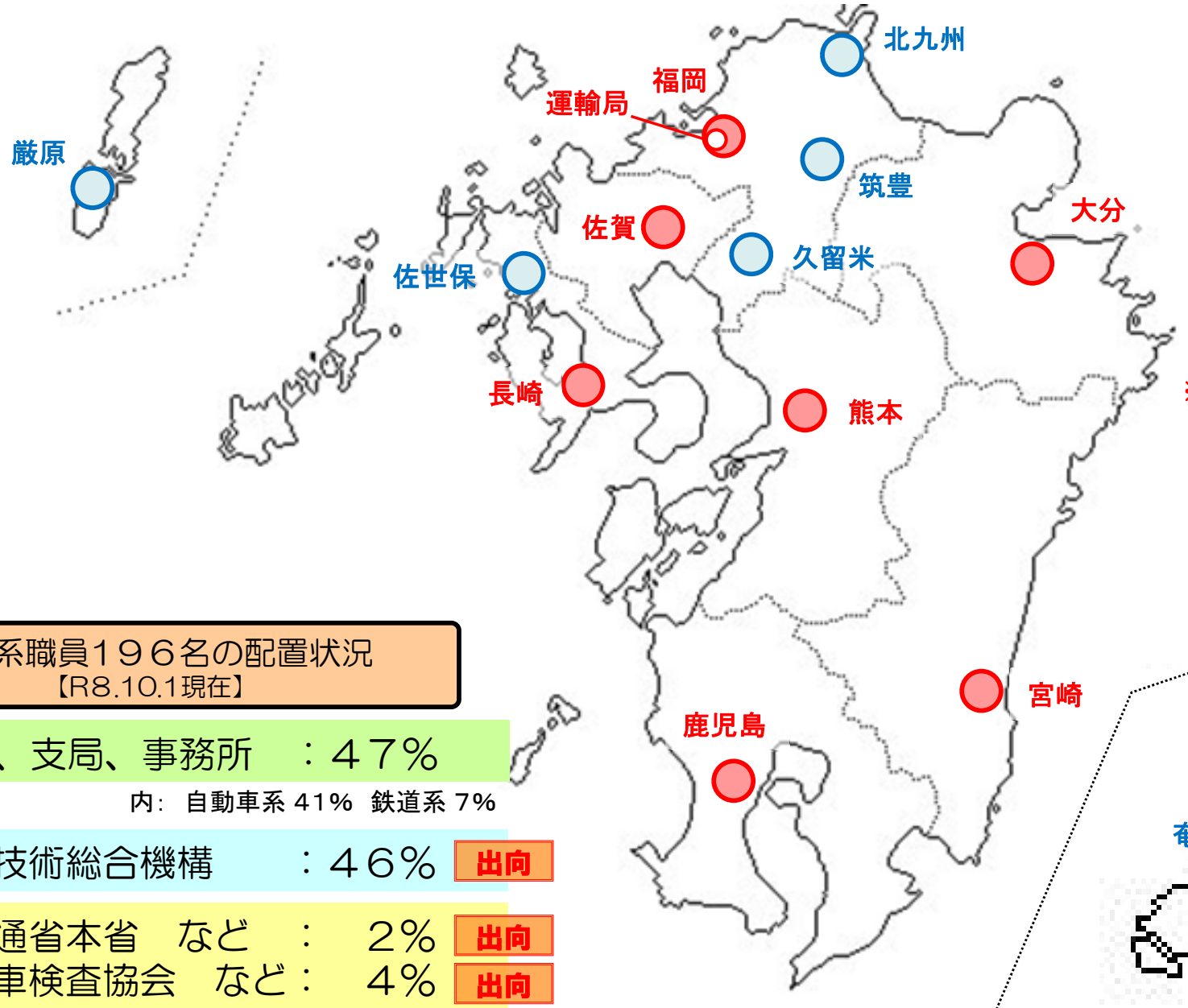
国土交通省

- 国土交通省
  - 物流・自動車局
  - 鉄道局
- 九州運輸局
  - 自動車技術安全部
    - 技術課 ・・・自動車の基準緩和の認定、自動運転、リコール対策、街頭検査の企画
    - 保安・環境課 ・・・自動車運送事業の安全対策、自動車の環境対策
    - 整備課 ・・・自動車の点検整備の推進、整備事業の許認可
  - 鉄道部
    - 技術・防災課 ・・・鉄軌道等の施設、車両の許認可、検査・監督、安全確保対策
    - 安全指導課 ・・・鉄道事故等の報告・調査分析・再発防止対策、運輸安全委員会の活動支援
    - 鉄道安全監査官 ・・・鉄道の施設・車両、運転に関する監査指導
  - 自動車交通部
    - 自動車監査官 ・・・バス・タクシー・トラック事業の指導及び監査の実施
  - ７運輸支局・６自動車検査登録事務所 ・・・自動車検査証の更新、整備事業の許認可・指導監督、運送事業の安全対策・監査・指導

- 独立行政法人 NALTEC 自動車技術総合機構
  - 九州検査部
    - １２事務所 ・・・自動車の保安基準適合性の審査等

# 勤務地（九州運輸局に採用された技術系職員が勤務する主な地域）

国土交通省




採用後は、九州管内の

- 運輸局
- 運輸支局
- 自動車検査登録事務所

に配属されます。

※ 離島（厳原・奄美）で勤務する者については、自動車検査官経験者となります。

技術系職員１９６名の配置状況
【R8.10.1現在】

◆運輸局、支局、事務所　：４７％

内：　自動車系 41%　鉄道系 7%

◆自動車技術総合機構　：４６％　出向

◆国土交通省本省　など　：　２％　出向

◆軽自動車検査協会　など：　４％　出向

※鉄道業務の勤務地は運輸局となります。
※自動車系業務と同様に、国土交通省本省や、他エリアの運輸局への出向等もあります。

# 出向先である自動車技術総合機構とは（設立の経緯等）

国土交通省

**※自動車技術総合機構とは、自動車の保安基準適合性の審査を国に代わって行う組織**

●平成11年4月 中央省庁等改革推進本部において、運輸省（現：国土交通省）が行っていた自動車検査のうち、「検査場における検査」について独立行政法人化することが決定

●平成14年7月 「自動車検査独立行政法人」（現：独立行政法人自動車技術総合機構）が設立

●独立行政法人化後の主な経緯

非公務員化（施行）H19.4.1
自己収入化（施行）H20.1.1
自動車検査独立行政法人から独立行政法人自動車技術総合機構に名称変更（施行）28.4.1
交通安全環境研究所との統合（施行）H28.4.1
登録業務のうち確認調査事務を同法人に移管（施行）H28.4.1（一部区域はH30.4.1）

※ 防犯・徴税・保険の締結確認なども担っています。

独立行政法人 自動車技術総合機構 NALTEC

**九州エリア** ✧九州検査部が各事務所を統括

- 九州検査部
- 北九州事務所
- 久留米事務所
- 筑豊事務所
- 佐賀事務所
- 長崎事務所
- 佐世保事務所
- 厳原事務所
- 熊本事務所
- 大分事務所
- 宮崎事務所
- 鹿児島事務所
- 奄美事務所

自動車技術総合機構パンフレット
検査場版（PDF版）

✧福岡運輸支局の中に九州検査部、その他の運輸支局及び自動車検査登録事務所の中に１２事務所が配置されています。

# 我が国の車社会と検査・登録制度

国土交通省

## 我が国の車社会

1．日本の自動車保有台数は約８，２７７万台（令和８年３月末）
2．車社会の成長とともに、自動車と経済・生活との結びつきは一層強くなっています。
3．自動車は事故を引き起こす危険性や、騒音や排ガスによる公害を招くおそれを内在しています。
4．車社会を構成している個々の自動車について把握し、安全・環境をコントロールができるようにしておくことが求められています。

自動車が検査・登録を受けることによって、安全確保・公害防止が図られるとともに、個々の自動車の識別が可能となり、所有及び使用の実態が制度的に把握されることで、初めて自動車は社会的に認知された乗物となります。

**自動車検査登録制度は、巨大化していくクルマ社会の秩序を支えています。**

**継続検査、新規検査等**
検査場において、安全性能など自動車が保安基準に適合しているか審査を行っています。

**街頭検査**
夜間や昼間の路上等において、警察の協力のもと、不正改造などの基準に違反している車両の摘発・指導を行っています。

# 継続検査等（車検）に関する業務（支局・事務所、自動車技術総合機構の業務）

国土交通省

国が行う業務のうち、自動車の基準適合性の審査業務を自動車技術総合機構が行っており、国から自動車技術総合機構へ審査を依頼し、自動車技術総合機構から国へ結果を通知しています。

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

運輸支局・検査登録事務所が実施

検 査 申 請 の 受 付
自 動 車 検 査 証 の 交 付

独立行政法人 自動車技術総合機構
National Agency for Automobile and Land Transport Technology

検査部または事務所が実施

検 査 コ ー ス で の
保 安 基 準 適 合 性 審 査

審査依頼

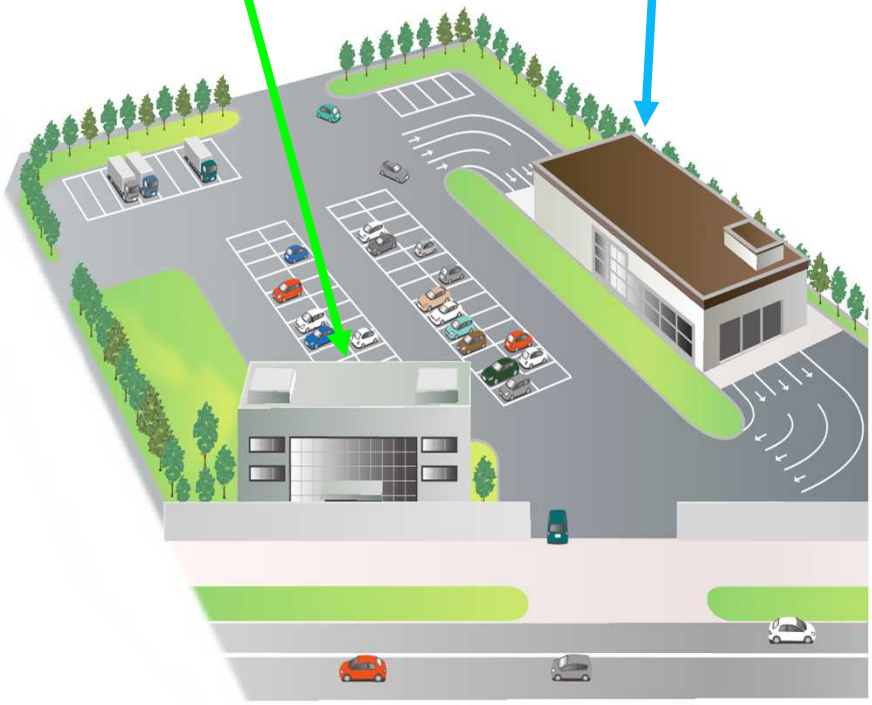
結果通知

**事務庁舎**

国土交通省が検査申請の受付と検査合格後の自動車検査証の交付を行います。

**検査コース**

自動車技術総合機構が保安基準適合性審査を行います。



# 自動車の保安基準適合性審査業務（自動車技術総合機構の業務）

国土交通省

外観検査

同一性の確認

黒煙検査

サイドスリップ検査

ブレーキ検査

スピードメータ検査

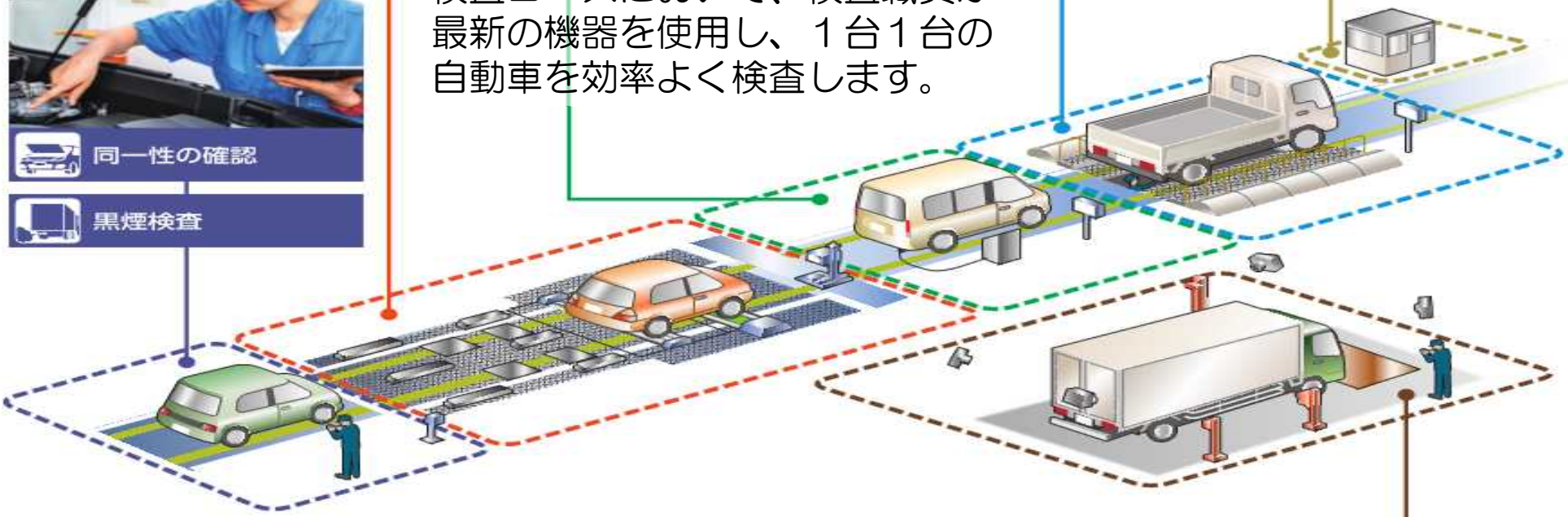
ヘッドライト検査

排気ガス検査

下回り検査（ピット方式）

総合判定

検査コースにおいて、検査職員が
最新の機器を使用し、１台１台の
自動車を効率よく検査します。



寸法及び重量測定・三次元測定

その他の検査業務

# 販売前の自動車の審査・認証業務（交通安全環境研究所、運輸局の業務）

国土交通省

## 交通安全環境研究所
National Traffic Safety and Environment Laboratory

【審査業務のご紹介】

**排出ガス・燃費担当チーム**

排出ガスの低減性能や燃費に関する性能評価を行います。

**定地担当チーム**

ブレーキ性能や騒音など走行に関する性能評価を行います。

**衝突担当チーム**

衝突時の乗員保護、座席の堅牢性などの衝突安全に関する性能評価を行います。

**車両担当チーム**

寸法・重量などの基本構造や灯火などの各種装置に関する性能評価を行います。

これらのほか、自動運転車、サイバーセキュリティについての審査も行っております。

販売前の自動車（特に、大量生産される自動車）についてその代表車を用いて、安全基準・環境基準に適合しているかどうかを審査しています。

この審査によって、一台毎の自動車の検査を行うことを省略することができ、社会的なコストの観点から見て非常に効率的なシステムといえます。

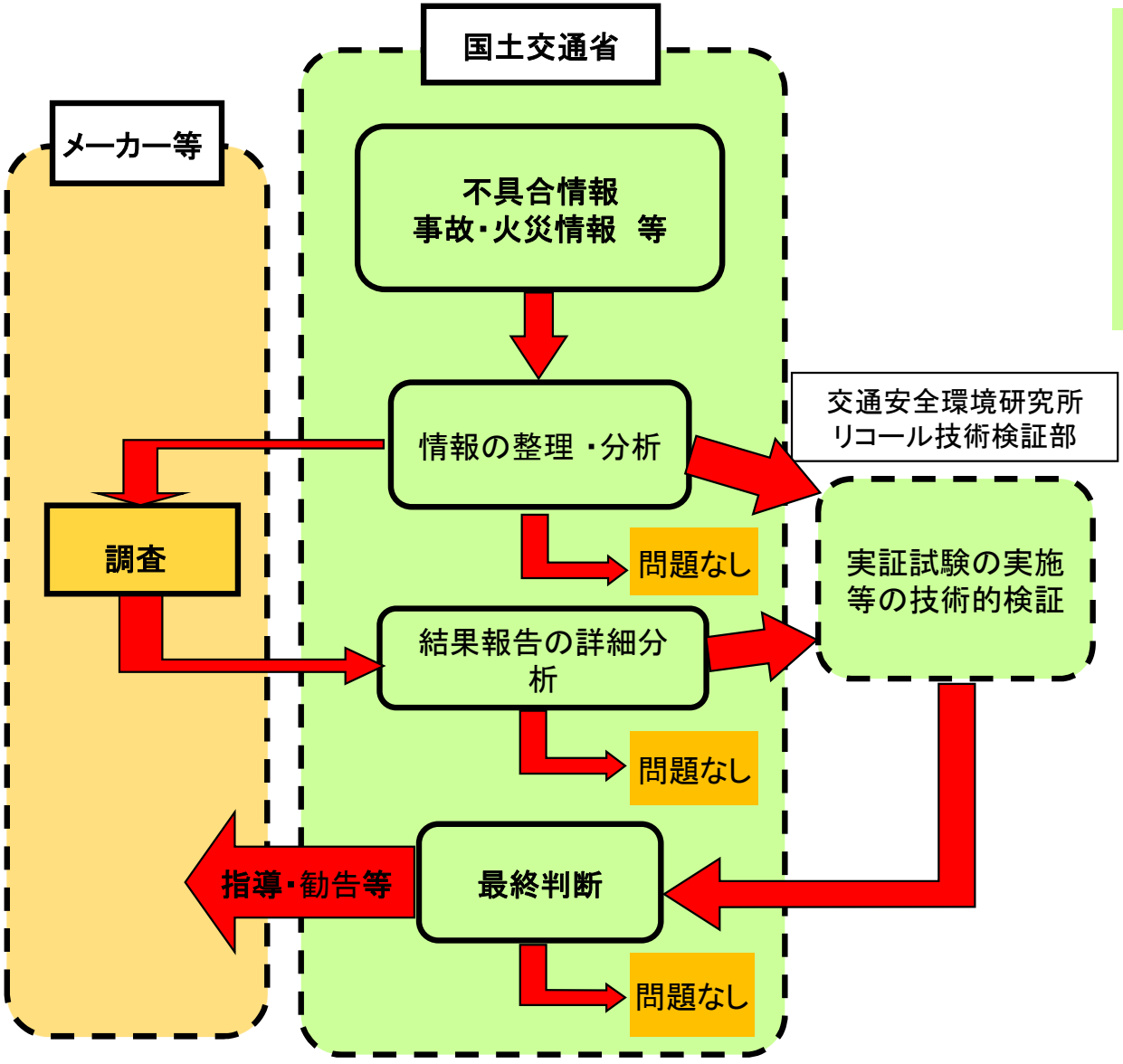
「交通安全環境研究所」は、昭和25年（1950年）に国が行う自動車等の陸上交通に係る施策立案・基準策定のための試験研究、自動車等の型式指定審査、自動車のリコールに係る技術的な検証等の業務を行う旧運輸省の研究所として発足、平成28年（2016年）4月１日からは、旧自動車検査独立行政法人と統合し、独立行政法人自動車技術総合機構交通安全環境研究所を設立。

※交通安全環境研究所へ出向し、業務を行うこともあります。

# 自動車のリコール業務（交通安全環境研究所、運輸局、支局の業務）

国土交通省

リコール制度は、設計又は製作過程に問題があった場合に、自動車メーカーが国土交通大臣に届出を行ったうえで回収・修理を行い、事故やトラブルを未然に防止する制度です。




《国土交通省の役割》
- 不具合情報の入手
- メーカーへの調査・報告の指示
- 取組状況が不適切であれば指導
- リコール等対策内容の確認・届出受理
- リコールのプレス発表

《国土交通省、運輸局》
- メーカー
- 自動車販売店（ディーラー）

へ立入り監査を実施しています。

《運輸局、支局》
- 欠陥疑いがある交通事故や車両火災

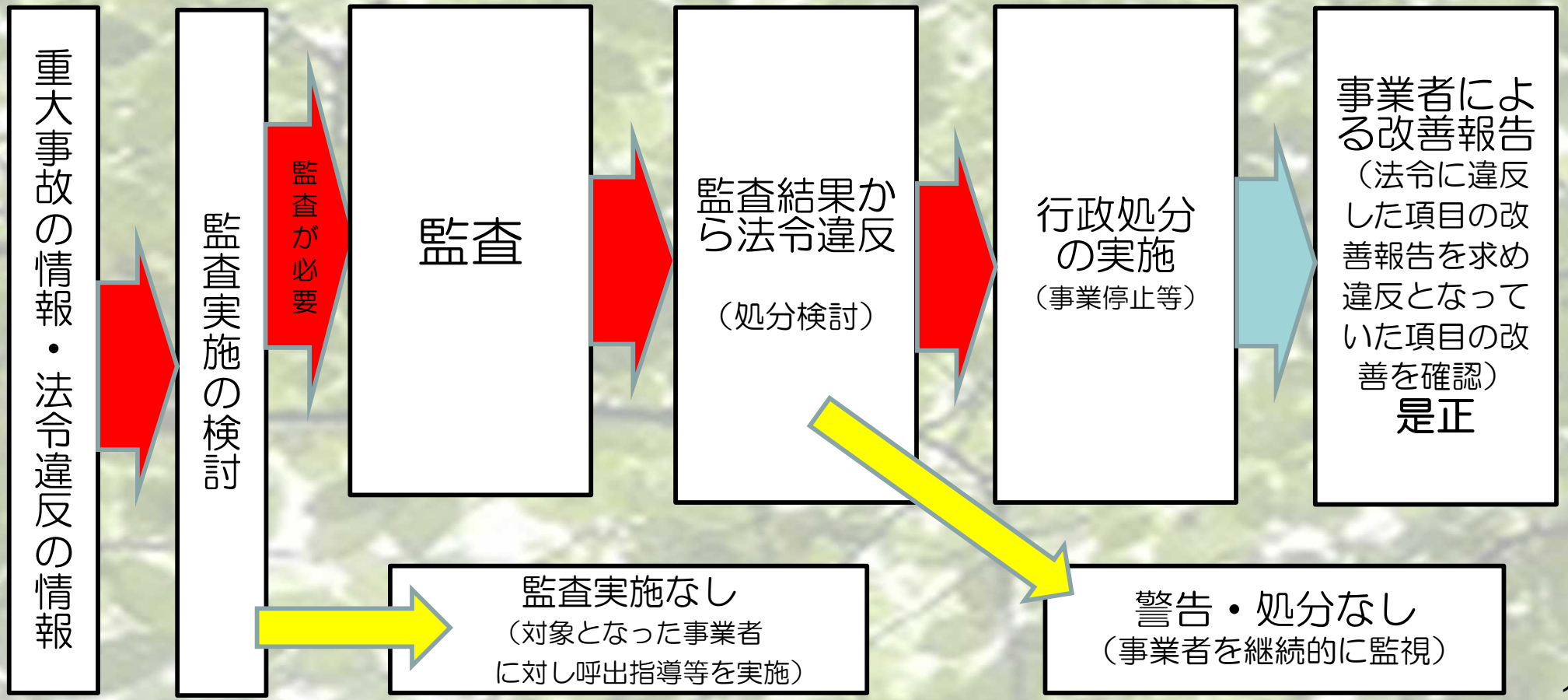
について、警察や消防が実施する車両見分に立会い、情報収集を行っています。

# 自動車運送事業者の監査及び指導（運輸局、支局の業務）

国土交通省

バス・タクシー・トラックの運送事業者に対し、道路運送法や貨物自動車運送事業法など各種法令を遵守した企業運営がなされているか運送事業者に立ち入り、監査を行っています。また、適切な運営のために法令遵守が行われるように運送事業者に対し、指導も行っています。

《監査実施から是正・指導までの流れ》



# 事業用自動車事故の要因分析調査（運輸局、支局の業務）

国土交通省

事業用
自動車の交通
事故発生！

- 社会的影響の大きな事故（飲酒、ひき逃げ等）
- 乗合バスの車内事故
- 健康起因による事故
- 車両欠陥が起因した疑いのある事故

情報収集
・
情報展開

事業者監査

**事故調査**
**（ミクロ）**
- 関係者から聴取
- 関係物件調査
- 関係資料収集など

**傾向分析**
**（マクロ）**
- ITARDAのマクロデータ
- 他の事故報告書

**対策**
- 検討
- 立案

**事故防止対策**
**（再発防止対策）**

**個別事業者の指導**
- 個別に改善指導
- 業務全般のコンサルタント

など

**業界全体の指導**
- 各種講習会での事故防止指導
- 事故防止通達発出

など

**管理者の指導**
- 講習、研修を通じて運行管理者及び整備管理者を指導

**車両の対策**
- 自動車製作者の市場措置を促進
- 点検整備方式の見直し

など

# 自動車整備事業の指導・育成（運輸局、支局の業務）

国土交通省

## 自動車整備事業の指導・監督

自動車整備事業（特定整備事業者、指定整備事業者等）の健全な発達を図る為に、整備事業者に対して指導・監督を行っています。

## 自動車点検整備推進運動

イベントを通じ、自動車の点検整備の大切さを啓発しています。

## 自動車整備士の育成

自動車整備士養成施設（工業高校の自動車科や整備士専門学校等）の指導・監督、自動車整備士技能検定試験を行っています。

# 採用から自動車検査官になるまで（一般的な経験の一例）

国土交通省

国土交通省

※採用が国職員の場合

1年目4月 ･･･ 熊本運輸支局整備部門に配属（係員）

↓

1年目4月 ･･･ 新規採用職員研修（阿蘇市：5日間）

↓

1年目5月 ･･･ 新規採用者導入研修（八王子市：約3週間）

↓

1年目6月 ･･･ 新規採用者技術研修（八王子市：約2週間）

↓

1年目11月･･･ OJT研修（機構熊本事務所：約3ヶ月間）

↓

2年目7月･･･ 初級技術A研修（八王子市：5日間）

↓ **出向**

3年目4月･･･ 機構熊本事務所に出向（検査官補）

↓

3年目6月･･･ 初級技術B研修（八王子市：5日間）

↓

4年目8月･･･ 初級技術C研修（八王子市：5日間）

↓

5年目4月･･･ 機構筑豊事務所に異動（検査官補）

↓

8年目4月･･･ 機構宮崎事務所に異動（検査官）

↓

8年目7月･･･ 新任検査官研修（八王子市：5日間）

独立行政法人 NALTEC 自動車技術総合機構

## 自動車検査職員の教育･育成

**自動車検査職員として必要な専門知識･技能を備えるため、検査経験のレベルに応じた研修を専門の施設で行います。**

◎整備部門の技術系職員は継続検査窓口において車検証の更新手続きなど事務処理の仕事を主に行います。

※自動車の整備作業は行いませんので、整備士資格の取得は必須ではありません。

## 検査職員の1日（例）

◎機構の技術系職員は検査コースにおいて自動車が基準に適合しているかの審査（検査）の仕事を主に行います。

※自動車の点検・整備は自動車整備工場等が行います。

※整備士資格の取得は必須ではありません。

# 勤務内容、勤務条件、給与、福利厚生等（出向時を含む）

国土交通省

国土交通省

## 九州運輸局

◇九州運輸局に採用されると、運輸支局において自動車検査証の更新手続きなど事務処理の仕事を主に行います。
◇採用から０～２年後、自動車技術総合機構九州検査部管内の事務所に出向します。
◇専門官の業務として、自動車整備工場や自動車運送事業者の指導監督及び監査業務、鉄道関係（電車・ロープウェイ）の指導監督などがあります。

退職願い

出向

復職

退職願い

◇自動車技術総合機構への出向、九州運輸局への復職を繰り返しながら、キャリアを重ねていきます。
◇出向及び復職する際は、形式上「退職願い」を提出することになります。
◇概ね、３年を目処に九州管内を転勤します。定期異動は４月、他の場合もあります。
◇各勤務地に国家公務員宿舎があり、希望により入居することができます。
◇給与は一般行政職俸給表（一）です。（自動車技術総合機構出向時においてもこれに準じます）
◇賞与(ボーナス)は６月、１２月に支給されます。
◇扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当、超過勤務手当　等があります。
◇国土交通省共済組合に加入し、年金及び健康保険の制度が適用されます。
◇勤務時間は１日あたり７時間４５分。土・日曜、祝日及び年末年始(12/29～1/3)は休みです。
◇有給休暇は年次休暇（年間２０日間）、特別休暇（夏期、結婚、忌引等）があります。

※ 勤務条件は基本的にどちらの組織も同じです。

◇自動車技術総合機構では、検査コースにおいて自動車が基準に適合しているかの審査（検査）の仕事を主に行います。
◇５年～８年の経験年数等で自動車検査官になります。

※ 上記の他に
・検査作業手当が支給されます。
・雇用保険、労災保険に加入します。

独立行政法人 NALTEC 自動車技術総合機構

## 九州検査部

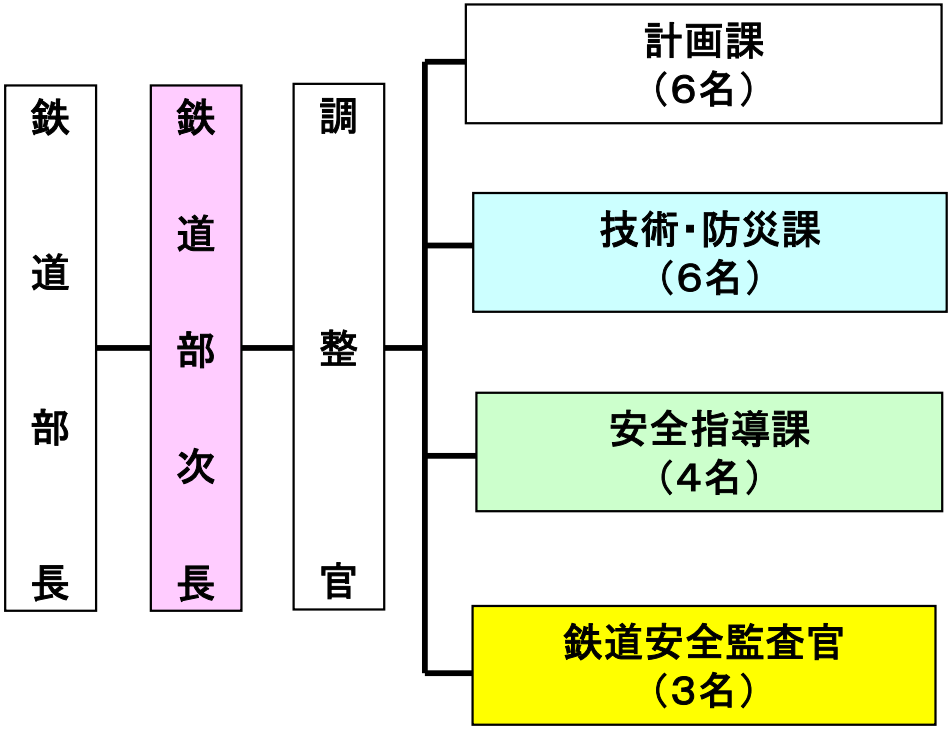
# 鉄道行政の役割・組織体制

国土交通省

JR、民鉄、路面電車、地下鉄のほか、モノレールや観光・レジャー目的のケーブルカー、ロープウェイ、リフト等の輸送安全の確保や、旅客の利益を保護するために事業の許可及び施設、車両等に係る認可並びに検査を行っています。
また、事業者に対する監査や事故等の調査を実施し、事業者の安全確保に関する取組状況等を確認、指導を行うほか、補助事業による支援も行っています。

## 九州運輸局　鉄道部の組織体制

（令和8年4月1日現在　職員数：22名）




※組織体制の着色ポストは鉄道技術系職員

**【計画課の主な業務】**
・鉄道等事業の許可、特許、認可
・鉄道等の運賃・料金に関すること
・異常時における運行状況等の情報提供に関すること（情報収集）
・補助金業務（インバウンドなど）
・「鉄道の日」関連行事（表彰含む）

**【技術・防災課の主な業務】**
・鉄道等の施設の認可、車両の確認
・施設の完成検査
・踏切道の整備
・補助金業務（災害復旧補助など）
・災害の防止及び復旧に関する連絡調整

**【安全指導課の主な業務】**
・事故、輸送障害、インシデントに関する情報収集及び事故等調査
・運輸安全委員会の調査援助業務
・動力車操縦者運転免許に関すること
・運行計画に関すること

**【鉄道安全監査官の主な業務】**
・保安監査
・運輸安全マネジメント

# 鉄道及び索道の種類

国土交通省

## 鉄 道

○鉄道とは、レール等の支持案内路に沿って車両が移動するもの

普通鉄道

懸垂式鉄道

跨座式鉄道

案内軌条式鉄道

無軌条式鉄道

鋼索鉄道

浮上式鉄道

リニアモーター式鉄道

## 索 道

○索道とは、架空した索条（ロープ）により搬器を吊して旅客及び貨物を運送するもの

普通索道

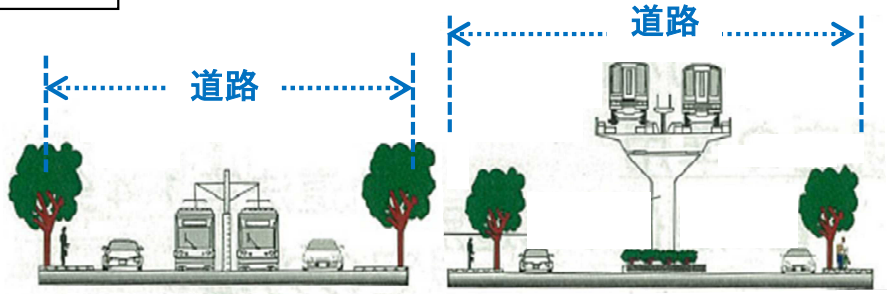
特殊索道

# 軌道の種類

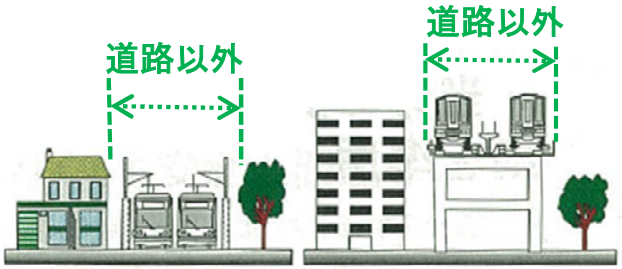
国土交通省

**軌 道**　○軌道とは、一般道路に敷設した軌道を走る車両であって、一般的に道路に設置した乗降場での乗り降りを行うもの

**併用軌道**　・道路に敷設された軌道




**新設軌道**　・併用軌道以外の軌道



路面電車

跨座式モノレール

懸垂式モノレール

案内軌条式

常電導磁気浮上式

# 技術・防災課の主な業務



## １．鉄道等の施設に関する認可、届出の審査及び完成検査

鉄道等の施設の新設、変更の際に鉄道事業者から提出される認可申請書等について、基準への適合性等を審査しています。

また、新線建設や線路の高架化など大規模な工事については、現地において申請図面等との照合や技術基準等との適合性を確認する完成検査を行っています。

【鉄道施設：線路、橋りょう、トンネル、踏切、信号、変電所、電車線等】

【鉄道施設】

【完成検査の様子】

## ２．車両の確認

新型車の導入や既存車両の変更の際に、鉄道事業者等から提出される申請書等について、技術基準等への適合性を確認しています。

# 技術・防災課の主な業務

## ３．補助事業に関する業務

老朽化した橋梁、トンネル等の長寿命化のための工事や、耐震補強、浸水対策などの防災対策に要する費用の一部を補助する業務を行っています。

また、地震、台風、豪雨など、大規模な災害により被災した鉄道施設の復旧費の一部を補助することにより、鉄道の早期復旧を支援しています。

## ４．災害発生時の活動（ＴＥＣ－ＦＯＲＣＥ）

台風や大雨等の大規模な災害により鉄道施設に被害（橋梁の流失、土砂崩れなど）が発生した場合に、現地において被害状況の確認などを行います。

【現地での被害状況確認】

【ドローンでの空撮】

【ヘリコプターでの確認】

## ５．復旧に関する連絡調整

鉄道施設に大規模な被害が発生し、復旧にあたって関係機関との調整が必要となる場合は、復旧に関する連絡調整会議等により、関係箇所と早期復旧に向けた調整を行います。

# 安全指導課の主な業務



## 1. 事故、災害等発生時における情報収集

鉄道・軌道等の事故及び災害等による列車の運行状況並びに施設の被害状況等の情報を収集するとともに、国土交通省鉄道局への報告、関係部署への展開などを行っています。

また、社会的影響が大きな事案については、休日・夜間においても情報収集等を行っています。

## 2. 運転取扱いの指導等

運行に関わる乗務員、運行の管理を行う係員の取扱いに関する指導の実施、関係する規程類の手続きなどを行います。

## 3. 動力車操縦者運転免許の交付等

鉄道及び軌道の動力車を操縦する免許の試験（国家試験）の実施、免許証の交付、記載事項の変更など行っています。また、国土交通大臣の指定を受けた動力車操縦者の養成施設について、施設や教師の変更等の手続きを行っています。

## 4. 運輸安全委員会の調査援助業務等

運輸安全委員会の調査対象となる事故等が発生した場合に現地へ職員を派遣し、運輸安全委員会が行う調査の援助を行っています。

【事故調査援助業務】

第3・4種踏切死亡事故調査

列車脱線事故

# 鉄道安全監査官の主な業務

国土交通省

## 1. 保安監査について

九州管内の鉄・軌道事業者（23社）及び索道事業者（14社）に対し、安全の取り組み状況などを確認するため保安監査を実施しています。

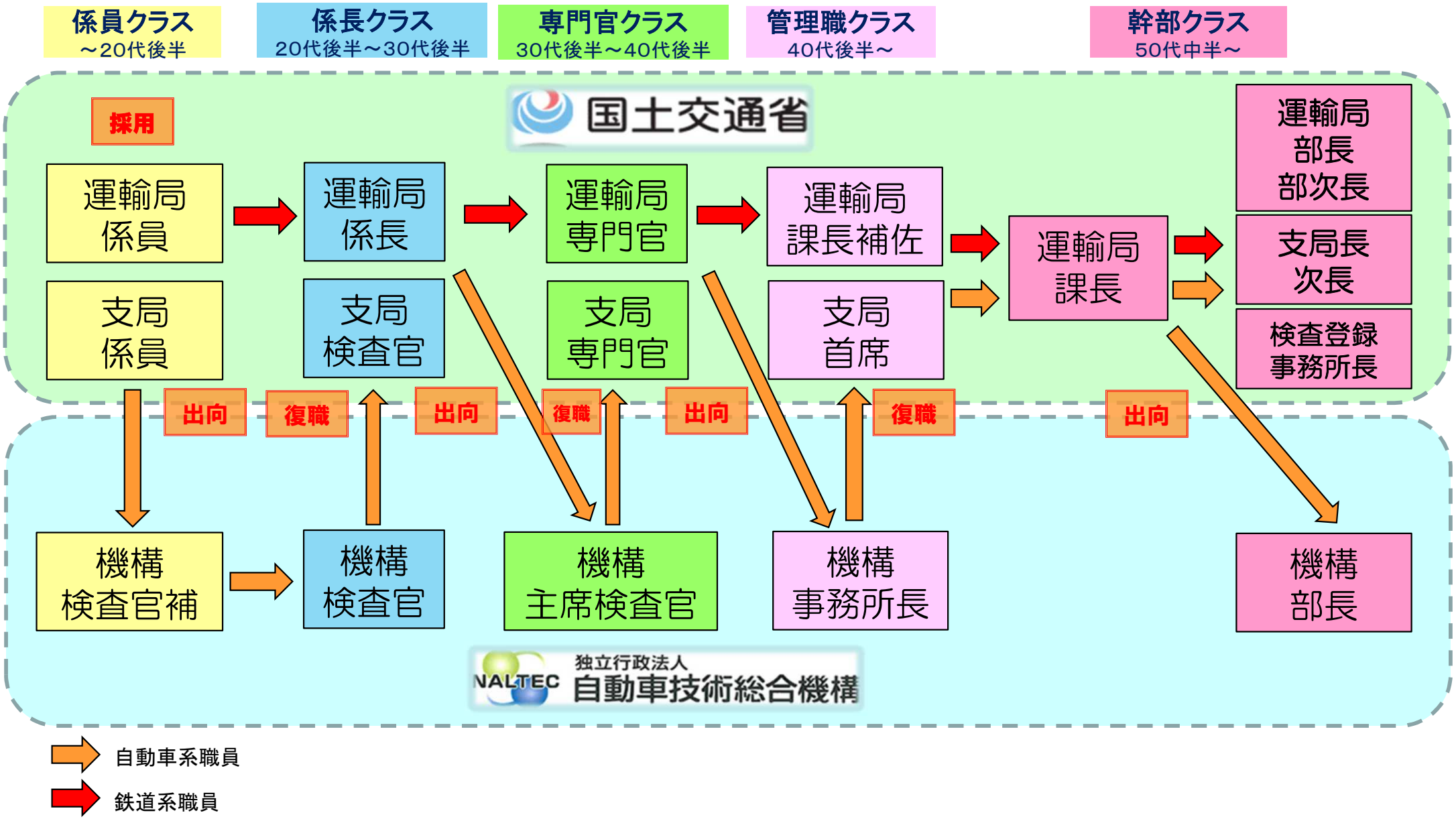
## 2. 運輸安全マネジメントについて

運輸安全マネジメント評価は、事業者の安全管理体制で優れているものを評価し、また、改善の余地があるものは助言を行うことで、安全管理体制の更なる向上を図っています。

運輸安全マネジメント評価の実施の様子

# 技術系職員のキャリアパス（一般的な異動の一例）

国土交通省




※鉄道系職員についても、鉄道業務だけではなく、自動車業務の部署へも異動を行いながらキャリアアップをすることになります。
※なお、自動車・鉄道技術系職員のキャリアパスに際し、昇任試験や、資格の取得などを求めることはありません。

# 採用案内（採用スケジュールと問い合わせ先、その他情報）

国土交通省

## 高卒程度試験

国家公務員採用一般職試験
「高卒者試験」
を受験することになります。
詳細につきましては
人事院Webサイトに掲載の
国家公務員試験 採用情報NAVI
をご確認ください。

国家公務員採用一般職試験（高卒者試験）
https://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/ippannsyoku_kousotsu/kousotsusya/ippann_kousotu.html

※ 黄色は人事院、緑色は九州運輸局

| | |
|---|---|
| 受験申込 | 6／12～6／24 |
| 第一次試験 | 9／6 |
| 第一次試験合格発表 | 10／8 |
| 第二次試験（人物） | 10／14～10／23 |
| 最終合格発表 | 11／17 |
| 採用面接 | 11月頃 |
| 採用 | 2027／4／1 |

## 大卒程度試験

| | |
|---|---|
| 受験申込 | 2／19～3／23 |
| 第一次試験 | 5／31 |
| 第一次試験合格発表 | 6/24 |
| 官庁訪問 | |
| 第二次試験（人物） | 7/8～7/24 |
| 最終合格発表 | 8／12 |
| 採用面接 | 8月頃 |
| 採用 | 採用内定　10／1<br>2027／4／1 |

国家公務員採用一般職試験
「大卒程度試験」
を受験することになります。
詳細につきましては
人事院Webサイトに掲載の
国家公務員試験 採用情報NAVI
をご確認ください。

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）
https://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/ippannsyoku_daisotsu/daisotsuteido_ippannsyoku/ippann_daisotu.html

〈 問い合わせ先 〉

九州運輸局自動車技術安全部技術課（大塚・井上）

☎　092-472-2539

九州運輸局採用情報
https://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/saiyou/body.htm

九州運輸局に関する最新の情報はこちらをチェック！

九州運輸局公式インスタグラム
https://www.instagram.com/kyushu_unyu

@Kyushu_unyu

九州運輸局公式X（旧Twitter）
https://twitter.com/kyushu_unyu